

OUTLOOK. [REDACTED]

Assessment: [REDACTED]

バグダッド日誌（7月5日）

○米国独立記念日

いつもは朝の指揮官報告(BUA)にギリギリ間に合うように起床する[REDACTED]が、昨日は5時起きで、早くも仕事を開始している。「何かあったのか？」と尋ねると、「今日は独立記念日ですから！」と[REDACTED]が元気よく答えた。

昨日7月4日はアメリカ最大の祝日「独立記念日」(インディペンデンス・デイ)であり、別名「The Forth of July」と呼ばれ、アメリカ全土で盛大なパレード・花火・催し物が行われる1年で最大のお祭りなのだそう。ここバグダッドでもキャンプ・ヴィクトリーの食堂(DFAC)が、スターズ・アンド・ストライプをテーマに赤青白を基調としてデコレーションされ、テーブルは星条旗柄のテーブルクロスに変わっていた。

この日はアメリカ本土では、隅田川の花火大会なみに大々的に花火を打ち上げるのだそうだが、ここバグダッドでは「照明弾やヘリのフレアーがいつもより多く炊かれるのではないかと」冗談を言っていたが、昨晩は本当に激しくフレアーが炊かれていた。

この米国独立記念日、アメリカがイギリスから独立したわけであるが、同じコアリションの仲間としてお祝いするにも何かと気を使うだろうと感じていた。しかしながら日本人的な心配をよそに、米軍人は「脳天気」に独立記念日を祝っており、英軍人が冷ややかに眺めているのが印象的であった。

ところで、[REDACTED]が何故朝早く起床していたかが未だに理由が分からない。彼は一体何からの「独立」を祝っているのかバグダッド連絡班内の「謎」となっている。

[REDACTED]